



2018年11月9日
大阪府摂津市千里丘7丁目11番61号
芦森工業株式会社

NEWS RELEASE

地すべり防止施設「集水井^{しゅうすいせい}」の補強工法を開発 工期3分の1へ短縮化を実現

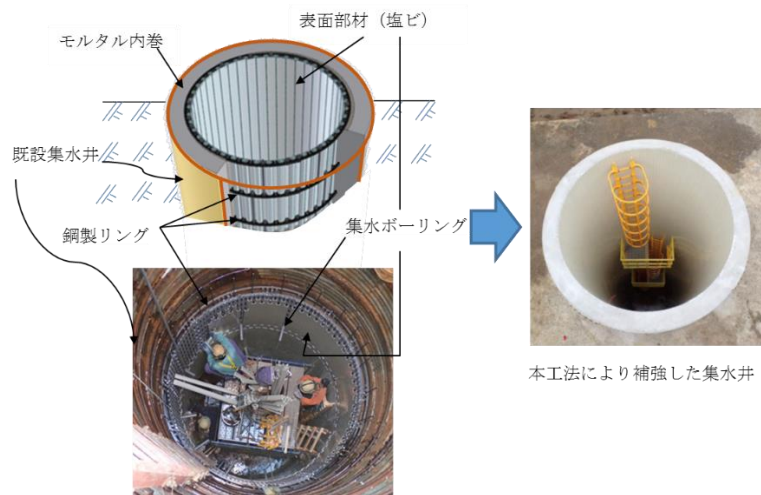
農研機構（農業・食品産業技術総合研究機構）と共和コンクリート工業(株)、芦森工業(株)、芦森エンジニアリング(株)は、老朽化した集水井を容易・迅速に補強する工法を開発しました。

2年前から開始しました「集水井（しゅうすいせい）」の補強工法の開発に芦森工業(株)と芦森エンジニアリング(株)の共有技術であるパルテム・フローリング工法を応用し、開発を終了しました。

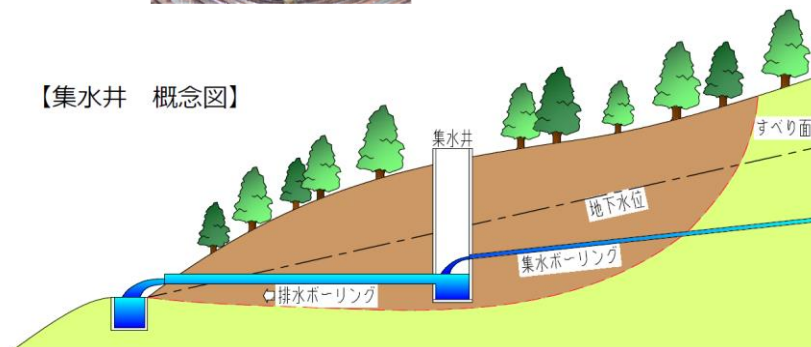
「集水井」とは、自然災害等で注目されている地すべりを防止する施設です。その大きさは、直径3～3.5メートル、深さ20～30メートルで、地すべり面の地下水を排水することにより地すべりを防止します。

全国に1万1000基以上の「集水井」があり、今回の開発対象となった鋼製の「集水井」は、約8700基あります。今回、当社のパルテム・フローリング工法を応用した補強方法により、工期が3分の1に短縮され、低コスト化が実現できました。

今後、地すべり防止施設の機能保全の対策として有効に活用できる補強工法に期待が寄せられています。



【集水井 概念図】



【本件に関するお問い合わせ先】

パルテム営業部（大阪支社）
大阪市西区土佐堀1丁目4番8号

TEL：06-6459-6061

パルテム営業部（東京支社）

東京都千代田区岩本町2丁目6番9号佐藤産業ビル TEL：03-5823-3042